

毎回 12:30受付 13:00開始

回	日程	場所	科目	細目	内容	時間	講師
第1回	6月15日	みなとぴあ	総論	オリエンテーション	講座の説明(カリキュラム時間対象外)	0.5	HM委員
				総論	ヘリテージマネージャーとは何か	1	
			基礎	修復概論	文化財建造物保護の歴史と保存・活用の考え方 ・ ヴェニス憲章の始まり ・ 文化財保護法の始まり ・ 阪神淡路大震災の教訓 ・ 登録文化財制度の始まり ・ 近代産業遺産の文化財価値の見出し ・ 文化財保存の調査、設計の考え方 ・ 文化財活用の整備、利用方法の考え方	2	木村 勉 (長岡造形大学 名誉教授)
第2回	6月29日	みなとぴあ	基礎	修復概論	日本の伝統木造建築の時代と種類、その保存(全体の流れを概説する程度) ・ 奈良平安から江戸時代までの代表的な建築形式について	1	木村 勉 (長岡造形大学 名誉教授)
					日本の近代建築の時代と種類、その保存(木造・鉄骨造・RC造・レガ造など各種) ・ 明治から昭和戦前までの近代産業の発展にともなう建築形式について	1	
				新潟県の文化財	新潟県の文化財概要 ・ 県内の文化財数と種類 ・ 全国との比較 ・ 県内の文化財の特徴	1	行政職員 (新潟県文化課職員)
				法規・補助等	文化財保護法概説 ・ 文化財保護法の歴史	1	
第3回	7月13日	長岡造形大学	基礎	登録文化財調査	登録文化財の登録手続きと調査 ・ 登録文化財にする目的とは ・ 調査で何を調べるか ・ 登録申請に必要な書類について	2	平山育男 (長岡造形大学 教授)
					調査のポイントと所見書の書き方 ・ 歴史的建造物の見方 ・ 釘、絵様、木材表面、農家町家の間取り、使用材料、軒高さ、屋根勾配など	2	
第4回	7月27日 12:00-16:00	旧武田家住宅(要確認)	演習3	ケーススタディ	歴史的建造物 調査シートの作成と具体的な建物の見方	2	HM委員
	8月10日 ㄨ	宿題	演習1A	歴史的建造物の調査手法	木造建造物調査実習(実測)	2	HM委員
			演習1A	歴史的建造物の調査手法	調査のまとめ(CAD化してPDF提出) ・ 実測調査結果清書	4	
第5回	8月10日	長岡造形大学	建築修復の技法・工法	建築修復の技法・工法	文化財建造物の活用計画から修理計画・修理設計まで	2	津村 泰範 (長岡造形大学 准教授)
					上記の事例紹介	1	
第6回	8月24日	旧第四銀行住吉町支店	基礎	法規・補助等	建基法の歴史、現行建基法と文化財・歴史的建造物、既存建築物の扱い ・ 建築基準法の歴史 ・ 法第3条(適用除外)について ・ その他条例について	1	行政職員 (新潟県営繕課職員)
					景観法・歴史まちづくり法概説・各種補助事業 ・ 景観法と景観重要建造物について ・ 歴史まちづくり法とまち並み保存について ・ 補助金制度の種類について	1	
		旧第四銀行住吉町支店	演習1B	歴史的建造物の調査手法	RC建造物調査実習(実測) ・ 部分平面図作成	2	HM委員
	9月7日 ㄨ	宿題	演習1B	歴史的建造物の調査手法	調査のまとめ(CAD化してPDF提出) ・ 実測調査結果清書	4	